

診療情報を利用した臨床研究について

野村病院 予防医学センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、予防医学センター受診者の過去の検査結果をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「ご自身やご家族の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【対象となる方】

2018年4月から2021年3月に、野村病院予防医学センターで人間ドックを受けられた20歳以上の方

【研究課題名】

COVID-19 パンデミックが人間ドック受診者の健康に与えた影響の調査

【単独・多施設】

野村病院予防医学センター 単施設研究

【主任研究者、研究代表者（研究統括責任者）】

医療法人財団慈生会 野村病院 予防医学センター 小川和雅

【研究の目的】

COVID-19 パンデミックが人間ドック受診者の健康に与えた影響の調査を行います。

【研究の背景】

COVID-19 パンデミックの影響で少なからぬ企業がテレワークを推進し、新たな生活様式が受診者に与える物理的/精神的影響は COVID-19 パンデミックの制御がある程度なされた後にも継続していく可能性が高いと考えられています。COVID-19 パンデミックの影響で歩行距離が減ったり、運動量の減少・飲酒量の増加、精神的ストレスの増加などにより健康状態を悪化させた受診者もいる一方で、新たな運動習慣等を獲得して健康状態を高めた受診者もいたことかと思われます。全体としては COVID-19 パンデミックによる健康状態の悪化が懸念はされていますが、その実態はまだほとんど明らかになっておらず、これを調査することによって今後の保健指導等に活用していく予定です。

【利用する情報】

診断名、年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、既往歴、処方歴、血液検査、問診内容（運動時間、通勤状況、睡眠時間等）、呼吸機能検査、画像検査（胸部単純写真、胸部 CT）、などをカルテ情報から参照します。いずれもすでに受けていただいた検査の結果を用いますので、これから新たに受診者さんに負担がかかることはありません。もしこのご案内をお読みになり、詳細な説明を希望される場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。

【研究実施期間】

病院長承認日～2023年3月31日

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、本研究に関わる記録・資料は2028年3月31日まで保存いたします。その後、個人が特定できる記録や受診者 ID との対応表などは破棄されます。個人が特定できない研究の解析結果は破棄されません。本研究に関わる記録・資料の保管責任者は野村病院予防医学センター小川和雅となります。

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究対象者の方とご家族の方で希望される方には個人情報、知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までお問い合わせください。ご自身やご家族の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としますので、2021年6月30日までの間に下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて受診者の皆様に不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

医療法人財団慈生会 野村病院 予防医学センター 小川和雅

電話 0422-47-4848 (代表)

倫理委員会 申請承認番号 R2-16 (承認日 2021年3月24日) 公開期日 2023年3月31日